ダム・堰施設検査要領(案)(同解説)

平成 22 年 1 月 25 日発行　B5 判（全 723 頁）
価格￥9,900（税込）
・ダム・堰、水門のゲート設備ごとにそれぞれの目的と用途に合った実務的な検査のマニュアルとして活用できます。 ・各種のゲート毎に検査の目的や考え方、検査方法、許容差を示してあります。これらについては国土交通省の検査や施工管理関係の図書と整合しており、更に分かりやすく解説したものです。 ・今回は超音波探傷試験について大幅に改訂するとともに、内容も充実しました。 ・今回の改訂では巻頭カラーで、ゲート設備工事の施工管理写真を撮る際の見本を掲載しましたので、写真撮影の時期や撮影対象がよく分かるようになりました。

【 主な内容 】

巻頭カラーページ（12 ページ）

第 1 章　総　則	第 4 章　ゲート設備
第 1 節　一　般	第 1 節　ダム用ゲート
第 2 節　基本方針	第 2 節　河川用ゲート
第 2 章　検査総論	第 5 章　付属施設
第 1 節　設計・施工審査	第 1 節　エレベータ
第 2 節　材料検査	第 2 節　インクラインおよびモノレール
第 3 節　原寸検査	第 3 節　ガントリクレーン
第 4 節　溶接検査	第 4 節　流木止設備
第 5 節　防食検査	第 5 節　係船設備
第 6 節　機器・部品検査	第 6 節　操作橋
第 7 節　仮組立検査	第 7 節　手摺・階段・防護柵
第 8 節　据付検査	第 8 節　堤内排水設備
第 9 節　設備総合検査	第 6 章　総合検査およびその他
第 10 節　寸法測定	第 1 節　総合検査
第 3 章　開閉および機器・部品	第 2 節　二次コンクリート
第 1 節　開閉装置	
第 2 節　機器・部品	